

- 2面 後期高齢者医療制度 8月から保険証が新しくなります
- 3面 児童手当・児童育成手当 現況届をご提出ください
私立幼稚園の入園料・保育料を補助しています
- 8面 7月1日開設 しんじゅく平日夜間こども診療室



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

6月23日～29日は 男女共同参画週間

「男女共同参画社会基本法」が成立した6月23日からの一週間は男女共同参画社会の理解を深めるための「男女共同参画週間」です。

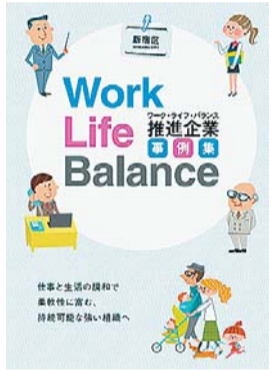
全ての人が性別にかかわらず、互いを尊重し、職場や学校、地域、家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、私たち一人一人の取り組みが必要です。この機会に、家庭・地域・職場でできることを考えてみませんか。

【問合せ】男女共同参画課(荒木町16、ウィズ新宿(男女共同参画推進センター)内)☎(3341)0801・☎(3341)0740へ。

ワーク・ライフ・バランス推進企業 事例集をご活用ください

区が認定したワーク・ライフ・バランス推進企業の優れた取り組み事例を紹介しています。取り組みを進めている・始めたい企業や担当者、働く方へのヒントを数多く掲載しています。

男女共同参画推進センターで配布するほか、「新宿区ワーク・ライフ・バランス推進応援サイト」(<http://www.shinjuku-wlb.com/>)をご覧ください。



ワーク・ライフ・バランス 推進優良企業3社を表彰

◆ベストバランス賞◆

大日本印刷(株)…「働き方の変革」活動により時間外労働を削減し、女性社員の離職率の低下や育児休業後の職場復帰サポート等に取り組んでいます。

◆アイデア賞◆

(株)日本政策金融公庫新宿支店…女性社員の育成に向け小冊子を作成し管理職の意識改革を進めるほか、育児休業者の円滑な職場復帰に向けさまざまな取り組みを行っています。

◆特別賞◆

コネクシオ(株)…働き方改善プロジェクトによる総労働時間の削減や女性リーダー育成、男性の育児休業取得推進等の取り組みに大きな進展がありました。



平成28年度 6/23(木)-29(水)
男女共同参画週間

平成28年度内閣府・男女共同参画週間ポスター

男性の育児・介護サポート企業応援制度を ご利用ください <30万円の奨励金を支給>

区内の中小企業を対象に、男性の育児・介護休業の取得や育児・介護のための短時間勤務を推進している企業を「サポート企業」として認定・登録し、要件を満たす場合には、1回30万円を上限に奨励金を支給(1社につき3回を限度)します。要件等詳しくは、お問い合わせください。

問題解決に向けて お手伝いします 悩みごと相談室 無料

自分自身・家族・仕事のことなど、さまざまな悩みごとの相談を、電話・面接でお受けしています。配偶者・恋人等からの暴力(DV)の相談にも応じます。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。相談日時・会場等詳しくは、男女共同参画課へお問い合わせください。

【相談員】性と生アドバイザー、弁護士、ソーシャルワーカー、元家庭裁判所調査官、医療ソーシャルワーカー、家族相談士ほか

区政における男女共同参画の推進

区の政策決定過程への男女共同参画を推進するため、「新宿区第二次男女共同参画推進計画」では、「平成29年度末までに審議会等において一方の性が40%を割らないこと」を目標にしています。

これからも目標の達成に向けて、より一層取り組みます。

審議会等の女性委員の比率

| | | |
|-------|-------|--------------|
| 新宿区 | 34.7% | (28年4月1日現在) |
| 国 | 36.7% | (27年9月30日現在) |
| 東京都 | 28.7% | (27年4月1日現在) |
| 特別区平均 | 30.3% | (27年4月1日現在) |

ワーク・ライフ・バランスの実践 社会全体で子育てを

保護者の方へ

家庭の教育環境を考えましょう

区では、次世代を担う青少年の育成に重要な役割を持つ、家庭の教育力向上を支援しています。

社会生活に必要な力やマナーを身に付けるには、家庭の教育環境が重要です。子どもは親の姿を通して、基本的な生活習慣や社会との関わり方を習得し、自己肯定感や生きる力などを身に付けていきます。

子育ての環境を豊かなものにするため、保護者会や家庭教育学級等に参加するなど、親同士のつながりを大切にしてください。お子さんを育てていきましょう。

事業主(雇用主)の方へ

家庭の教育環境整備にご協力ください

区では、家庭の教育力向上のため、保護者が学校行事やPTA活動に参加できる環境づくりを推奨しています。

次世代を担う人材を育成するためには、地域社会全体で子どもを育てることが大切です。また、ワーク・ライフ・バランスの実践を進めるためにも、働く方の家庭教育活動への積極的な関わりを支援することが必要です。

事業主(雇用主)の皆さんには、社員・職員が学校行事・家族行事等に参加できるよう、休暇の承認や職務の免除等にご配慮いただきますようお願いいたします。

コラム 新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

現在、新宿区では「総合計画」(平成30年度から39年度までの区の政策の基本方針)を策定しています。できるだけ多様な区民の参画の機会を増やしていくために、無作為抽出で募集した60人の区民の皆さまとの区民討議会を開催します。6月25日(土)・26日(日)の2日間、区政の実態をお聞きいただき、議論をしていただきます。普段、なかなか区政についてご意見をお聞きの機会がなかった皆さまからのご意見をいただきたいと考えています。区は、基本的な政策目標として①暮らしやすさ、②安全安心、③賑わい創出、④健全財政、⑤好感度1番の区役所を掲げています。「総合計画」では、ハード・ソフト両面から、まちづくりと行政サービスの方向性を一体的に定めます。より納得のいく計画づくりができるよう、ご協力をお願いいたします。▼来月10日に行われる参議院議員選挙では、選挙権年齢が満20歳以上から、満18歳以上に引き下げられました。(財)日本青少年研究所の「中学生・高校生の生活と意識」によると、72.2%の高校生が「社会や政治問題へ参加すべきだ・参加した方がよい」と答えています。新宿の若い皆さんが、自身の思いを投票で表してほしいと願っています。▼最後に、恒例となりました「ごみゼロデー」(5月30日前後の日程も含む)は、区内全域で多くの区民の皆さまにご参加いただき、清掃活動を行っていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。あいにくの雨で、30日午前中の高田馬場地区での清掃活動は中止となりましたが、午後からは新宿駅東口・西口地区で、一斉道路美化清掃とポイ捨て防止・路上喫煙禁止キャンペーンを開催し、38団体・60名の皆さまに参加いただきました。自らの手でまちを美しくするこの運動を通して、地域コミュニティが醸成され、「住み続けたい」なるまち新宿の実現を皆さまとともに目指してまいります。

区長 吉住 健一
よしずみ けんいち